

豊かな能美暮らしを未来へつなごう！



エス！エス！エスディーゼズ SDGs

問 / 市長戦略課 SDGs 推進室 (☎ 58-2220 ㊚ 58-2291)

地域・企業のSDGsの取り組みを紹介 ～第1回「能美市国際交流協会」～

能美市国際交流協会では、外国人市民の方々が「能美市民」として生き生きと安心して生活出来るように、主に生活サポートや日本人市民と外国人市民の方との交流のお手伝いを行っています。主な事業は①通訳・翻訳 ②国際理解推進 ③地域交流 ④日本語学習支援となっています。

協会窓口は日本語、英語、ベトナム語、ポルトガル語、ロシア語の対応が可能で、外国人市民の方の生活相談に柔軟に対応しています。さらに、13言語対応可能なTV通訳アプリも配置しています。

こんなところがSDGs！

地域社会の一員である外国人市民の抱える様々な課題やニーズを協会職員一人ひとりが自分ごととして捉え、**誰ひとり取り残さないまちづくりを目指しています。**また、外国人市民と日本人市民ができるだけ自然な形で交流できるようにお手伝いし、互いの文化などの相互理解を推進しています。

国際交流協会のSDGsの取り組み事例

月1回もってけまあけっと (外国人市民への食糧支援サポート) 開催

能美市社会福祉協議会のフードドライブや関係団体などからの食糧寄付により、月1回「もってけまあけっと」と題した外国人市民向けのフードパントリーを実施しています。コロナ禍で生活に困っている外国人市民の方への食糧面でのサポートも行っています。



日本語教室の開催

市内4か所で日本語教室を開催しています。日本での生活に不便を感じないように日本語サポーターが日本語学習を支援しています。



地域交流イベント わくわくワールド in 能美を開催

能美市での「わくわく」を感じてもらえるような、また、日本人市民の方や外国人市民の方が互いに交流出来るようなイベントを企画(相互理解促進)しています。写真は、防災など身近なテーマでイベントを実施したときの様子です。



第2回は小松マテーレ(株)、第3回は(株)日本海開発を紹介します！



SDGsって？ SDGs (サステイナブル開発目標) は、日本語で持続可能な開発目標と訳され、2030年までに持続可能でより良い社会を目指す国際目標のことです。経済・環境・社会の課題を解決するための17のゴール・169のターゲットから構成され、『誰一人取り残さない』ことを誓っています。

連載